

シラバス（授業計画）

学科名	動物管理科					コース名	キャットプロコース			
科目名	基礎看護学						必修・選択必修の別		必修	
実施期	1年	前期	28	時間	後期	-	時間	授業時間数合計	28	時間
	2年	前期	-	時間	後期	-	時間	※授業50分を1時間とする。		
担当講師	佐藤 湧矢									
	実務経験	有	動物病院で2年の実務経験あり。							
授業概要	・ 動物看護の知識を身につけることでコンパニオンアニマルの健康管理への意識を高める。 ・ 現場ですぐ対応できるよう、専門用語を学び理解を深める。 ・ 2年次のインターンシップにおいて、動物病院に実習に行く際の初歩知識を身につける。							授業形式	講義	
到達目標	・ 動物病院業務の種類や必要性を学べる。 ・ 他コースの勉強内容を取り入れる事で就職の選択分野が広がる。 ・ 看護の基礎知識、多い症例の基礎知識を身につけ就職時に役立てることが出来る。									
教科書・教材・服装等	写真でわかる 動物看護師実践マニュアル									
授業計画時間数	授業内容									
1～2	バイタル各項目と一般身体について学ぶ									
3～4	病院業務・動物業界の仕事について									
5～6	眼・耳・鼻 各項目の異常名とその状態等くわしく学ぶ									
7～8	ブースター効果/混合ワクチン・狂犬病・フィラリアについて学ぶ。									
9～10	ノミ・ダニの観察/人獣共通感染症について学び、適切な対応ができるようになる									
11～13	病院でよくみる症例やサロンでおきる可能性の大きい怪我などの治療や処置について学ぶ。									
14～15	投薬方法・調剤の方法を写真や実物を使って学ぶ。									
16～18	病院で行う基本的な検査の手技と目的を学び実践し、理解する。									
19～20	病院で行う処置の名称・目的・手技を学ぶ									
21～22	処置時の器具やOPE器具の名前・用途を学ぶ									
23～24	基本的な消毒液の種類と掃除の正しい方法、滅菌の定義と手技を学ぶ。									
25～26	看護師の基本業務である動物の保定を学び、実践し身につける。									
27～28	若齢犬、高齢犬の取り扱いから注意点を学ぶ									
成績評価方法	・ 出席率					定期試験	○	筆記試験		
	・ テスト							実技試験		
	・ 平常点（提出物・授業参加意欲など）							実施しない		
成績評価基準	A評価	出席率100～90％以上・定期試験や小テスト100～90点・平常点 優れている								
	B評価	出席率89～80％以上・定期試験や小テスト89～80点以上・平常点 普通								
	C評価	出席率80％以上・定期試験や小テスト79～60点以上・平常点 やや劣る								
	F評価	C評価の基準を満たしていない場合								